

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	島根県	代表者名	丸山 達也
担当者部署	地域振興部 情報政策課	連絡先電話番号	0852-22-5700
担当者役職	主任主事	担当者氏名	石田 奈緒子
住所	690-8501 島根県松江市殿町1番地		

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	下山 紗代子
評価	大変よい
上記評価の理由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	当初はオンライン研修としていたところ、急遽研修動画作成に支援内容を変更いただいたにも関わらず、こちらからの多くの要望にご対応いただき、オープンデータ初心者から長く業務に携わっている職員も、非常に分かりやすい研修動画を作成いただいた。一つの研修動画としては少し長めの時間設定で動画を作成いただいたが、最初から最後まで視聴者を飽きさせない内容で、大変よい内容だった。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2022年3月3日	13時00分	17時00分		240
	派遣形態	講演(オンライン)			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 島根県職員、市町村職員(周知前のため人数は予定)	人数 50人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	データ保有課にオープンデータの意味や取り組み意義が浸透しておらず、オープンデータカタログサイトへのデータ掲載が進まない点。 具体的なオープンデータの利用事例を十分把握できておらず、各課への情報提供が不足している点。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	職員のオープンデータへの意識を変化させるとともに、他県や他国の事例紹介を通じて具体的なイメージをつかんでもらい、保有データの積極的なオープンデータ化を目指す。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	島根県職員、県内市町村職員向けオープンデータ研修動画の作成	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	データ保有課にオープンデータへの取組み意義を理解してもらおう有力な資料となった。 オープンデータの具体的な利活用の把握ができ、データ保有課への紹介のための情報収集が十分にできた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 研修動画
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	各自のタイミングで研修動画を視聴してもらうため、アンケートの設置は行わなかった	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	職員によるオープンデータの積極的な登録・更新と、県民による利活用の促進	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

